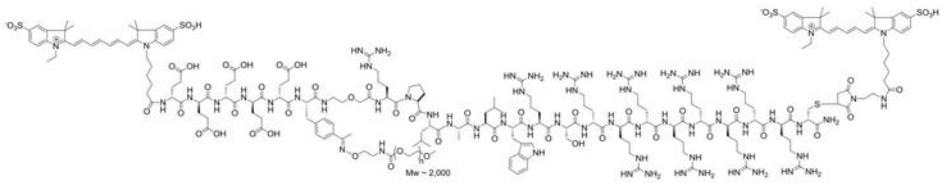
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成29年3月9日(2017.3.9)

【公表番号】特表2016-516000(P2016-516000A)
【公表日】平成28年6月2日(2016.6.2)
【年通号数】公開・登録公報2016-034
【出願番号】特願2015-556140(P2015-556140)
【国際特許分類】
Ｃ０７Ｋ　14/00　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　38/00　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　35/13　(2015.01)
Ａ６１Ｐ　35/00　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　5/09　(2010.01)
Ｃ０７Ｋ　11/00　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/48　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０７Ｋ　14/00　ＺＮＡ
Ａ６１Ｋ　37/02
Ａ６１Ｋ　35/13
Ａ６１Ｐ　35/00
Ｃ１２Ｎ　5/09
Ｃ０７Ｋ　11/00
Ｇ０１Ｎ　33/48　Ｍ

【手続補正書】
【提出日】平成29年1月27日(2017.1.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ＳＤＭ－４１に係る選択的な送達分子。
【化１】



SDM-41.

【請求項２】
１対の造影剤を対象の組織に送達するために用いられる分子であって、分子はＳＤＭ－４１である、分子。
【請求項３】
対象の組織は癌性であることを特徴とする、請求項２に記載の分子。
【請求項４】
癌組織は乳癌組織、結腸直腸癌組織、扁平上皮癌組織、皮膚癌組織、前立腺癌組織、黒

色腫組織、甲状腺癌組織、卵巣癌組織、癌性のリンパ節組織、子宮頚部癌組織、肺癌組織、膵癌組織、頭頸部癌組織、または食道癌組織であることを特徴とする、請求項３に記載の分子。
【請求項５】
対象の組織を視覚化するために用いられる分子であって、分子はＳＤＭ－４１であることを特徴とする、分子。
【請求項６】
対象の組織は癌性であることを特徴とする、請求項５に記載の分子。
【請求項７】
癌組織は乳癌組織、結腸直腸癌組織、扁平上皮癌組織、皮膚癌組織、前立腺癌組織、黒色腫組織、甲状腺癌組織、卵巣癌組織、癌性のリンパ節組織、子宮頚部癌組織、肺癌組織、膵癌組織、頭頸部癌組織、または食道癌組織であることを特徴とする、請求項６に記載の分子。
【請求項８】
分子の使用は発光比率イメージング法による造影剤の視覚化をさらに含むことを特徴とする、請求項５に記載の分子。
【請求項９】
造影剤はカメラシステムによって検出されることを特徴とする、請求項５に記載の分子。
【請求項１０】
分子は静脈内に投与されることを特徴とする、請求項５に記載の分子。
【請求項１１】
対象の組織は指導された手術で視覚化されることを特徴とする、請求項５に記載の分子。
【請求項１２】
病理学者は造影剤の視覚化に基づいて対象の組織を位置付けることを特徴とする、請求項５に記載の分子。
【請求項１３】
分子ＳＤＭ－４１を含む組織サンプル。
【請求項１４】
組織サンプルは、病理学のスライド又は切片であることを特徴とする、請求項１３に記載の組織サンプル。
【請求項１５】
組織サンプルは、癌性であることを特徴とする、請求項１３に記載の組織サンプル。
【請求項１６】
癌組織は乳癌組織、結腸直腸癌組織、扁平上皮癌組織、皮膚癌組織、前立腺癌組織、黒色腫組織、甲状腺癌組織、卵巣癌組織、癌性のリンパ節組織、子宮頚部癌組織、肺癌組織、膵癌組織、頭頸部癌組織、または食道癌組織であることを特徴とする、請求項１５に記載の組織サンプル。